

# indies movie news

\*\*\*自主映画情報\*\*\*

「おすすめ自主映画館」は  
次回2002年  
1月27日[SUN]で終了です

いよいよまじかに迫ってまいりましたFF! 以前よりお伝えしていたFILMFESTIVALについて、本年主催の東北大学・PALMAさんから記事をいただきました。



共同作品「UFO CATCHER」

## 「Film Festival 2001」

webでも同時展開!  
(URL: <http://www.ff2001.fz.com>)

- \*日時: 12月8日(土)、9日(日)
- \*場所: せんだいメディアテーク7階スタジオシアター
- \*入場料: 無料
- \*開場: 12:30 / 開始13:00
- \*問い合わせ: (FF2001実行委員会代表 鈴木直樹)



Film Festival 2001 (通称FF)とは、東北大学、東北工業大学、宮城学院大学、東北学院大学、宮城学院女子大学という在仙6大学の自主映画製作サークルが共同で年に一度、日ごろの活動の成果を一般にむけて発表する学生主体の映画祭です。今年のFFは10周年を迎えるにあたって、各大学映画部の新作の上映に加えて、他団体の方からの招待作品や、在仙6大学映画部が力を結集して創り上げる共同制作作品「UFOCATCHER」の上映、さらには在仙6大学映画部対抗コンペティションと、それを題材に映画について熱く語り合うシンポジウム等々、さまざまな企画で盛り上げていきます。皆様ぜひお越しください。

## ひろしま映像展2002 作品募集!

あくまで観客の視点で作品を評価するこのコンペ。何度か出品したり参加して感じたのは、いわゆる「映画ファン」特有の理屈っぽさか少なく、本当に楽しめる作品が評価される、数少ない場所だなあ・・・ということでした。映画館を貸し切り(!)オールナイトで観客がノミネート作品をすべて(!!)観ての投票はイベントとしてすでに広島名物となっているもよう。

■ひろしま映像展とは・・・  
音楽が好きだったからバンドを始めるのと同じように、映画が好きだったから映画を撮り始めた。そんな映画制作へのこだわりがもっと普通にあっていいんじゃないか。(中略)  
「観客が見ておもしろい作品を上映する」ことが、映像制作の楽しさをより多くの人に伝え、若い才能の発掘につながるものと考えています。そのためにより多くの作品を上映するためのフィルムマラソンと観客投票というスタイルが生まれたのです。「まず映像制作のおもしろさを多くの人に知らせること」こそが、最終的には日本の映画や映像制作を活性化するための試みではないでしょうか。  
「ひろしま映像展」はそんな新しい日本映画の黎明のための試みなのです。

### ◆ひろしま映像展2002 募集要項◆

- ・応募資格・・・自主製作された映像作品であれば、ジャンル、プロアマ、上映時間、メディアは問わない。ただし、上映の都合上8、16ミリフィルムまたはVHS(S-VHS・miniDV)ビデオテープで応募して下さい。
- ・募集期間・・・2001年12月10日～2002年1月31日(消印有効)
- ・応募のしかた・・・応募用紙(コピー可)を必ずそえて、書留で郵送して下さい。(宅急便不可)
- ・応募用紙はホームページ(<http://www.urban.ne.jp/home/eizoten/images2/oubo.gif>)から直接プリントしてお送り下さい。ビデオテープは返却いたしませんので必ずコピーテープでご応募下さい。フィルム作品は着払いにて返却いたします。
- ・応募先・・・734-0015 広島市南区宇品御幸5-17-1 広島宇品本通り郵便局 2階 ひろしま映像展実行委員会
- ・選考方法・・・公開の予選選考を行い選出された約7時間分の作品を本選大会で朝までオールナイト上映。観客投票のみによって各賞を決定する。
- 各賞 グランプリ1作品、企画脚本賞1作品、撮影賞1作品、演技賞1作品(各賞には後援各社からトロフィーが送られる。賞金、賞品はなし)
- ※問い合わせ eizoten@urban.ne.jpまでメールで。
- 本選大会/日時 2002年4月13日(土) 21:30開場、22:00開演、終映翌朝8時予定
- ・場所/シネマイン(広島市中区) (広島駅から市内電車東原ホーム方面へ約10分、八丁堀電停下車)
- ・料金/前売り1800円・当日2000円(前売り券はシネマイン・サロンシネマ・横川シネマで12月から扱います。)
- (注意事項)観客投票という形を取っているため、投票の公正を期するため、当日の上映作品は事前にお知らせしません。出品者もふくめ、予選選考作品についてのお問い合わせに作品の保管には万全を尽くしますが、不慮の事故・天災等の責任は負いかねますのでご了承下さい。
- さらに詳しくは、<http://www.urban.ne.jp/home/eizoten/index.html>を!

RIAS FILM  
クリスマス



## KHB ドラマ倶楽部



・「自主製作映画」の記事が中心のこの新聞で取り上げる話ではないかも知れないですが、ちょっと注目したいのがこちら。KHBさんでは、(HPより抜粋)「1997年から1999年まで年1回、地元宮城県仙台市を舞台にドラマ『杜の都物語』を制作し、全国に放送してきました。こうした全国ネットドラマのドラマづくりに培ったノウハウの蓄積をもとに、2001年3月には、東日本放送のスタッフを中心に『KHBドラマ倶楽部』として結成し、『パスワード～家族ドラマのつくりかた～』を制作・放送しました。」  
・出演者は仙台の劇団の方で、今回(来年放送分の新作)は、出演者を一般から募集する等、意欲的な活動をなさっています。正直、中央で製作された物だけ流してゆけば外れの無い状況ははずです。(特に仙台は。)そんな中、あえて自分達の方で、地元でドラマを製作し、放送すると言うのは、かなりのリスクははずです。それでも自力でドラマ作りをするのは、「物語を作りたい」という意欲がそこにあるからではないでしょうか。いろんなコンテンツが立ち上がってきてはいるものの、まだまだTVや紙媒体は強い。でも、そのTVですら、中央から見れば、地方局は「インディーズ」に見えるんじゃないかなと思う今日この頃。もしそれを乗り越える力があるとするなら、ネットやインディーズにこだわる必要無く、自分(たち)でスパッと作品を作って、いろんな人に観てもらったり楽しんでもらおうという意志・・・しかないのでは。

・・・というわけで、インディーズムービーは、「KHBドラマ倶楽部」を応援します。

詳しくは<http://www.khb-tv.co.jp/dramaclub/second/index.html>を前回作品「パスワード～家族ドラマのつくりかた～」より。

東北学院大学  
映画部 12月上映会

12月2日(日)  
入場無料

せんだいメディアテーク  
7F スタジオシアター

いよいよ間近にせまってきました! 日本最大のインディーズ映画コンペティションである「PFF」ぴあ・フィルム・フェスティバルが、仙台にやってきます!

## 「PFF in 仙台」

[www.pia.co.jp/pff/23rd/local/index-sendai.html](http://www.pia.co.jp/pff/23rd/local/index-sendai.html)  
PFF IN 仙台 パンフレット配布中!

時: 12月20日(木)～23日(日)  
所: せんだいメディアテーク

[チケット 10月1日より前売券発売中]  
前売1回券800円/3回券2,000円/当日1回1,000円  
※前売券はチケットぴあ、@チケットぴあ、ファミリーマート [ファミネット]、メディアテーク1階、ナディア・ピスにてお求めください。



PIA FILM FESTIVAL IN JAPAN  
URBAN.NE.JP/FESTIVAL2002

## メディアテークで、どんな事ができるの? 「映像制作者」向けの限定情報です

- 映像制作に意欲があり、企画書・コンテなどを持ち込んで相談してもらえば、館内のカメラ(VX2000・DVC)や、パソコン(プレミアなどのソフト有)を無料で使わせてもらえるというもの。事前の綿密な相談・打ち合わせが必要。
- 7階のAVブースに、自分の作った映像作品を置かせてもらえて、メディアテークにきた人に自由に観てもらえます。ビデオ化した作品を持ち込んで、受付で問い合わせしてみましょう。但し、著作権をクリアしたものに限り。
- メディアテークのイベント情報などは、HP上での入手が一番簡単です。アクセスしてメールマガジン登録を! 新鮮な情報が届きます。  
<http://www.smt.city.sendai.jp/>  
〒980-0821 仙台市青葉区春日町2-1 \* tel:022-713-3171 fax:022-713-4482 \* office@smt.city.sendai.jp

▼地下鉄宮田公園駅下車、「公園2」出口から徒歩5分



semt せんだいメディアテーク  
せんだいメディアテークは、映像文化の発展を目的として、さまざまなグループと協同して事業をすすめています

## ☆「おすすめ自主映画館」やっと終了!! ☆

次回1月の上映会をもって、長らく御愛顧いただきました「おすすめ自主映画館」は終了いたします! 長い間、ありがとうございました! やっと終わります。詳しくは次号、または、当日会場にて! 「インディーズムービー」12年の歩みと、「おすすめ」全データの収録された本を発行予定です。仙台の映像作家のデータや、上映スポット情報なども掲載予定。定価は1000円前後になる予定。詳しいお問い合わせや、御予約は、当日会場または奥付のアドレスまで。(値段はもう少しかかるかもしれません。)

シネアストではボランティアで上映会や宣伝を手伝ってくれる方を募集しています。サークル的な活動は行っていないですが、映画制作に興味のある方には多少のお手伝いができるかも知れません。登録制というか、その日に空いていたらちよっと手伝ってくれるというのでも全然OK! お気軽にご連絡下さい。てなわけで、ご連絡は、TEL 022-257-4185 きしなみきよふみ まで

☆ボランティアスタッフじわっと募集中です!

『おすすめ自主映画館HP』版OPEN!  
<http://www.geocities.co.jp/Hollywood-Miyuki/4121/>

☆記事・企画・情報募集中!  
「インディーズムービー」では、映像を制作している方の情報や、上映会の情報など、さまざまな記事を募集しています。

- Q&A■映画制作のわからない所を質問したり、フィルムとビデオの特性の違い・特殊効果についてのQ&Aなど、なんでも受け付けています。
- ENDマークへの道■映画スタッフ・キャストの募集など、「自分を役者として使ってほしい」なんていう売り込みもありました。(基本的には19歳以上を対象としますが詳しくはお問い合わせを。また、「おすすめ」当日の会場のロビーでも受け付けています。協力を求める方はB5版の原稿をもって受付までお越し下さい。

仙台シネアストでは、インディペンデント映画をより多くの皆さんに鑑賞していただくため、一日に複数回上映する方式をとっております。また、日程の都合がつかずに来場いただけなかった方のために、作品群を翌々月も上映しておりますのでお気軽にご来場ください。但し、『月間特集』のみはその月だけの上映となっておりますので裏面の作品解説を参照のうえ、ご鑑賞ください。

☆上映システムについて



A: 7月作品 B: 10月作品  
「おすすめ自主映画館」は  
4回上映